

様式第 1 (12)

特別地域内動物の捕獲（殺傷）  
（動物の卵の採取（損傷））許可申請書

広島県立自然公園条例第 11 条第 3 項の規定により 県立自然公園  
の特別地域内における動物の捕獲（殺傷）（動物の卵の採取（損傷））の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の氏名及び住所  
（法人にあつては、名称、）  
（住所及び代表者の氏名）

———長 様 ※庄原市域内以外  
広島県知事 様 ※庄原市域内のみ

目	的	
場	所	
行為地及びその 付近の状況		
動物（卵）の種類		
施行 方 法	捕獲（殺傷） （採取（損傷）） 物の数量	
	捕獲（殺傷） （採取（損傷）） の方法	
	関連行為の概要	
予定 日	着手	年 月 日
	完了	年 月 日
備	考	

(備考)

## 1 添付図面

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺 1:25,000 程度の地形図
- (2) その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

## 2 注意

- (1) 申請文の「 県立自然公園」の箇所には当該県立自然公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (3) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (4) 「捕獲（殺傷）（採取（損傷））の方法」欄には、捕獲（殺傷）（採取（損傷））の方法、使用器具の名称等を記入すること。
- (5) 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採（樹種、本数、面積等）、支障となる動植物の除去等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入するとともに、特別地域内で捕獲した動物を再度放つ予定となっている場合、時期及び詳細を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (6) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
  - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況
  - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
  - ウ 過去に広島県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
  - エ 申請者以外に当該行為を行う者がいる場合は、その名前
  - オ 当該申請に関する連絡先（電話番号又はメールアドレス）なお、申請者と担当者が異なる場合は、担当者の氏名、役職、連絡先等を記載すること。
- (7) 申請書の用紙の大きさは、日本産業規格（JIS）A 4 とすること。